



**ROUNDTABLE
2020**

ラウンドテーブル2020開催趣旨	2
タイムスケジュール	3
特別セッション(1)	4
セッション	5~10
特別セッション(2)	11

公益社団法人経済同友会について

改革を先導し、行動する政策集団

公益社団法人経済同友会は、終戦直後の1946年、日本経済の堅実な再建のため、当時の新進気鋭の中堅企業人有志83名が結集して誕生しました。以来、一貫してより良い経済社会の実現や国民生活を充実させるための諸課題に率先して取り組んでまいりました。

企業経営者が個人として参加し、自由社会における経済社会の牽引役であるという自覚と連帯の下に、一企業や特定業種の利害を超えた幅広い先見的な視野から、変転きわまりない国内外の諸問題について考え、議論し政策提言を行うところが、経済同友会最大の特色です。

本会の各分野にわたる討議・調査・研究などの成果は、企業経営者の確固たる意思と良心、時代を見通した先見性の表明として世に問われ、政策当局や産業界はもちろんのこと、各政党、行政当事者、労働団体などの社会諸集団と、意欲的かつ柔軟な対話活動を積極的に展開し、広く社会に対して大きな影響を与えています。また、国際社会に対して常に明確な問題意識を持ち、世界各地との交流、相互理解促進のための多角的な事業を展開しています。

経済同友会は、優れた発想と時代感覚に富んだ企業経営者の積極的な参画を得ながら、国民生活の豊かさと世界経済の調和ある発展を目指して、常に新しい時代に向けた果敢な挑戦を続けています。

ラウンドテーブル 2020 開催趣旨

経済同友会では、本会の将来を担う若手経営者の政策立案能力を醸成するとともに、若手経営者の新しい発想を取り入れることで大胆かつ先進的な提言を立案・実現する観点から、起業家・スタートアップ企業、大企業の若手・中堅経営者から成る「日本の明日を考える研究会」を設置しております。同研究会では、昨年度より、大企業とベンチャー企業経営者が一堂に会し、幅広い視点から、今後の日本のあるべき姿について議論する「ラウンドテーブル」を企画・運営しており、本年度はオンラインにて開催することといたしました。

本フォーラムは、ベンチャー企業経営者（非会員）と本会会員である経営者が参加し、様々なテーマのパネルディスカッションを多数開催するものとなります。経済同友会内外の世代を超えた経営者が一堂に会し、これからの日本の「あるべき姿」について議論を行い、経済人として新生日本の構築に貢献する「知のプラットフォーム」を創出するとともに、ベンチャー企業と大企業の双方が刺激し合い、交流を深め、本会ならではの価値を創出してまいりたいと存じます。

ご参加にあたって

- 当日の視聴はインターネットを使ったWEBライブ配信（一方向のストリーミング配信）を予定しております。
 - ネットワーキング（オンライン形式による交流）は、事前にご参加の意向を示された方のみに参加URLをご連絡させていただきますので、ご注意ください。
※既に締め切りました。
 - 本フォーラムはお申込みをされたご本人様限りのご参加となります。
 - 開催中止と参加費の返金について
1. 新型コロナウイルス感染症拡大の状況・地震・降雪等の自然災害、交通災害、ストライキ等その他やむを得ない事情によりフォーラムの中止、遅延、中断、延期をさせていただきますことをごさいます。
 2. 上記のやむを得ない事情によりフォーラムが中止された場合、参加費の返金はいたしません。
 3. お申込み者の都合によるキャンセルでの参加費の返金はお断りいたします。あらかじめご了承ください。

ラウンドテーブル 2020 ～未来を探る円卓会議～

開催概要

*プログラム内容(セッションテーマ、モデレーター、登壇者等)は、都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。

※パネリストは氏名五十音順

13:00	開会		
13:01-13:05	代表幹事挨拶 登壇者 櫻田謙悟 経済同友会 代表幹事 SOMPOホールディングス グループCEO取締役代表執行役社長		
13:05-13:10	休憩		
13:10-14:15	特別セッション(1) Hello, world! ～ Future Investment Strategy for Japan, Inc. 株式会社日本の未来投資戦略 登壇者 ピーター・ティール 起業家、投資家、 パランティア・テクノロジーズ 共同創業者 櫻田謙悟 経済同友会 代表幹事 SOMPOホールディングス グループCEO取締役代表執行役社長 南壮一郎 モデレーター 経済同友会 幹事/日本の明日を考える研究会 副委員長 ビジョナル 代表取締役社長		
14:15-14:30	休憩		
14:30-15:15	分科会1 「コロナ禍でのサバイバル術」 分科会 1-A テーマ 観光 モデレーター 佐々木紀彦 NewsPicks Studios 取締役 登壇者 伊達美和子 森トラスト 代表取締役社長 平子裕志 全日本空輸 代表取締役社長 山野智久 アンビュー 代表取締役社長/CEO 分科会 1-B テーマ リテール モデレーター 高島宏平 オイシックス・ラ・大地 代表取締役社長 登壇者 秋田正紀 松屋 代表取締役 社長執行役員 日色保 日本マクドナルド 代表取締役社長兼CEO 吉松徹郎 アイスタイル 代表取締役社長兼CEO 分科会 1-C テーマ エッセンシャルワーカー モデレーター 田中良和 グリー 代表取締役会長兼社長 登壇者 竹増貞信 ローソン 代表取締役社長 轟麻衣子 ホビーズ 代表取締役社長 山内雅喜 ヤマトホールディングス 取締役会長		
15:15-15:30	休憩		
15:30-16:15	分科会2 「グレートリセット後の未来」 分科会 2-A テーマ 医療データ モデレーター 武藤真祐 鉄祐会 理事長 登壇者 白石徳生 ベネフィット・ワン 代表取締役社長 檜崎浩一 SOMPOホールディングス グループCDO執行役常務 分科会 2-B テーマ オフィス・働き方 モデレーター 米良はるか READYFOR 代表取締役CEO 登壇者 秋好陽介 ランサーズ 代表取締役社長CEO 河野貴輝 ティーケーピー 代表取締役社長 森浩生 森ビル 取締役副社長執行役員 分科会 2-C テーマ AI・データ モデレーター 鉢嶺登 デジタルホールディングス 代表取締役会長 登壇者 上野山勝也 PKSHA Technology 代表取締役 小柴満信 JSR 取締役会長 平野未来 シナモン 代表取締役社長CEO		
16:15-16:30	休憩		
16:30-17:30	ネットワーキング オンライン形式による参加者同士の交流 ※事前登録いただいた皆様にオンライン上で交流いただきます。		
17:30-17:45	休憩		
17:45-18:45	特別セッション(2) デジタル時代の規制のあり方と新たなビジネスモデル 登壇者 河野太郎 行政改革担当、国家公務員制度担当、 内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策 規制改革) 金丸恭文 経済同友会 幹事/日本の明日を考える研究会 顧問/ 政策懇談会 委員長 フューチャー 代表取締役会長兼社長 グループCEO 間下直晃 経済同友会 副代表幹事/日本の明日を考える研究会 委員長 アイキューブ 代表取締役社長CEO		
18:45-18:50	休憩		
18:50-18:55	閉会挨拶 間下直晃 経済同友会 副代表幹事/日本の明日を考える研究会 委員長 アイキューブ 代表取締役社長CEO		

Hello, world! ～ Future Investment Strategy for Japan, Inc. 株式会社日本の未来投資戦略

モデレーター

南壮一郎

経済同友会 幹事
日本の明日を考える研究会 副委員長
ビジョナル株式会社 代表取締役社長



1999年、米・タフツ大学卒業後、モルガン・スタンレーに入社。2004年、楽天イーグルスの創立メンバーとしてプロ野球の新球団設立に携わった後、2009年、ビズリーチを創業。その後、HR TechのプラットフォームやSaaS事業をはじめ、事業承継M&A、トラック物流、SaaSマーケティング、サイバーセキュリティ領域等において、産業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する事業を次々と立ち上げる。2020年2月にVisionalとしてグループ経営体制に移行後、現職に就任。2014年、世界経済フォーラム（ダボス会議）の「ヤング・グローバル・リーダーズ」に選出。

登壇者

ピーター・ティール

起業家、投資家、
パランティア・テクノロジーズ
共同創業者



1989年スタンフォード大学文学士（哲学） 1992年スタンフォード大学J.D.

1998年にPayPalを共同創業、CEOに就任。Facebookに外部投資し、創業から支援、取締役。2003年にビッグデータ解析企業Palantir Technologiesを共同創業し、会長に就任。LinkedIn、Yelp、および数十のスタートアップに初期の資金提供を行っている。SpaceXやAirbnbなどの企業に資金を提供するシリコンバレーのベンチャーキャピタル会社であるFounders Fundのパートナーでもある。若い起業家に資金提供するThiel Fellowshipでは、革新的なテクノロジーをもつスタートアップへの投資も行っている。

著書：ZERO to ONE 邦題 ゼロ・トゥ・ワン 君はゼロから何を生み出せるか

櫻田謙悟

経済同友会 代表幹事
SOMPOホールディングス株式会社
グループCEO取締役代表執行役社長



1956年東京都生まれ。1978年早稲田大学商学部卒業、安田火災海上保険（現・損害保険ジャパン）入社。2010年損害保険ジャパン代表取締役社長。2012年NKSJホールディングス（現・SOMPOホールディングス）代表取締役社長社長執行役員。

2019年4月経済同友会代表幹事に就任。成長戦略会議、全世代型社会保障検討会議、財政制度等審議会などの民間議員も務める。

テーマ

観光

分科会

1-A

モデレーター

佐々木紀彦

NewsPicks Studios
取締役



1979年福岡生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業、スタンフォード大学大学院で修士号取得(国際政治経済専攻)。東洋経済新報社で自動車、IT業界を担当後、「東洋経済オンライン」編集長に就任。2014年、NewsPicksに移籍し、初代編集長に。2018年、映像コンテンツのプロデュースを手掛けるNewsPicks Studiosを設立。現在、起業準備中。最新著書に『編集思考』。他に『米国製エリートは本当にすごいのか?』『5年後、メディアは稼げるか』『日本3.0』がある。

パネリスト

伊達美和子

森トラスト株式会社
代表取締役社長



東京都出身。慶應義塾大学大学院修了
総合コンサルティング会社勤務を経て、1998年森トラスト入社。2011年には森トラスト・ホテルズ&リゾート社長に就任し、2016年6月から森トラスト代表取締役社長を務める。全国でホテルプロジェクトを推進しており、昨年は日本初進出の外資系高級ブランドを含む3ホテルが開業。都心の大型複合施設開発では、神谷町駅直結の「東京ワールドゲート」が昨年竣工したほか、赤坂ツインタワー跡地における「赤坂二丁目プロジェクト」も推進している。

平子裕志

全日本空輸株式会社
代表取締役社長



東京大学経済学部卒業。1981年4月全日本空輸株式会社入社。ANAが定期国際便を開設し、盛んに海外事業展開を行っていた時期に事業計画部門で長くキャリアを積む。2004年東京空港支店旅客部長。2006年営業推進本部レベニューマネジメント部長、2010年企画室企画部長などを経て、2011年執行役員営業推進本部副本部長、2012年執行役員米州室長兼ニューヨーク支店長、2015年ANAホールディングス株式会社のCFOを務めた後、2017年より現職。

山野智久

アソビュー株式会社
代表取締役社長/CEO



週末の便利でお得な遊びの予約サイト「アソビュー!」、思い出をプレゼントする体験ギフト「アソビュー!ギフト」などを運営するアソビュー株式会社 代表取締役CEO。観光庁、三重県のアドバイザー/ボードなど歴任。1983年千葉県生まれ。明治大学法学部法律学科卒。在学中に累計30万部発行のフリーペーパーを主催。2007年リクルート入社。2011年アソビュー創業。

テーマ

リテール

分科会

1-B

モデレーター

高島宏平

オイシックス・ラ・大地株式会社
代表取締役社長



1973年神奈川県生まれ。東京大学大学院工学系研究科情報工学専攻修了後、マッキンゼー日本支社勤務を経て、2000年6月に「一般のご家庭での豊かな食生活の実現」を企業理念とするオイシックス株式会社を設立。2017年にはオイシックスと大地を守る会、2018年にはらでいっしょぼーやと経営統合し、オイシックス・ラ・大地株式会社代表取締役社長に就任。2020年に東証一部上場。

2019年経済同友会負担増世代が考える社会保障改革委員会の委員長 就任。

パネリスト

秋田正紀

株式会社松屋
代表取締役 社長執行役員



1958年生まれ、兵庫県出身。'83年東京大学経済学部卒業後、阪急電鉄株式会社（現 阪急阪神ホールディングス（株））に入社。'91年（株）松屋入社、'99年取締役、2007年代表取締役社長就任。現 代表取締役社長執行役員。2019年 創業150周年を迎えた松屋を「GINZA スペシャリティストア」からさらに発展させ「デザイン松屋」へと導く。日本百貨店協会副会長、東京商工会議所常議員、明治安田生命保険相互会社社外取締役。

2019年 経済同友会副代表幹事、スポーツとアートの産業化委員会委員長。

日色保

日本マクドナルド株式会社
代表取締役社長兼 CEO



1965年愛知県生まれ。1988年3月 静岡大学人文学部法学科卒。

1988年4月 ジョンソン・エンド・ジョンソン メディカル株式会社（当時）入社、2004年7月 同社 ライフスキャン事業部バイスプレジデント、2005年4月 オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社代表取締役社長、2008年1月 同社代表取締役社長 兼 アジアパシフィック バイスプレジデント、2010年10月 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 成長戦略担当副社長、2012年1月 同社代表取締役社長。

2018年9月 日本マクドナルド株式会社上席執行役員チーフ・サポート・オフィサー、2019年3月 日本マクドナルドホールディングス株式会社取締役 日本マクドナルド株式会社代表取締役社長兼CEO。

吉松徹郎

株式会社アイスタイル
代表取締役社長兼 CEO



東京理科大学基礎工学部卒業。アクセンチュアを経て、1999年7月にアイスタイルを設立。代表取締役社長就任。同12月、コスメ・美容の総合サイト「@cosme」オープン。2012年、東証一部上場。現在は、アイスタイル芸術スポーツ振興財団を通じ、芸術・スポーツ分野への助成支援などを行うほか、経済同友会幹事なども務め、活動の幅を広げている。

テーマ

エッセンシャルワーカー

分科会

1-C

モデレーター

田中良和

グリーン株式会社
代表取締役会長兼社長



1999年、日本大学法学部を卒業後、ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社(現:ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社)を経て、2000年2月、楽天株式会社に入社。2004年2月に個人の趣味としてGREEを開発。同年10月、楽天株式会社を退社。同年12月、グリーン株式会社を設立し、代表取締役に就任。2014年9月、代表取締役会長兼社長に就任。

登壇者

竹増貞信

株式会社ローソン
代表取締役社長



1969年生まれ、大阪府出身。1993年、大阪大学経済学部卒業。
1993年、三菱商事株式会社入社(畜産部)。2002年、米国Indiana Packers Corporation 出向。2005年、三菱商事株式会社 広報部。2010年、総務部兼経営企画部長兼業務秘書。
2014年、株式会社ローソン 代表執行役員副社長兼CVSカンパニー法人営業本部長兼ローソンマート担当。2015年、代表取締役副社長兼コーポレート統括兼成城石井・LS100事業管掌兼海外事業管掌兼エンタテイメント・サービス事業管掌兼開発本部長。
2016年6月、代表取締役社長COO。2017年、代表取締役社長。2019年、代表取締役社長兼CHO兼マーケティング戦略本部長兼ローソン大学学長。2020年、代表取締役社長兼CHO兼ローソン大学学長(現任)。

轟麻衣子

株式会社ポピンズ
代表取締役社長



12歳からイギリスの全寮制私立学校に単身留学し、ロンドン大学King's Collegeに入学。INSEADにてMBAを取得。
外資系金融、ラグジュアリー業界に勤務し、25年間の海外生活(英・仏・シンガポール)を経て2012年に日本に帰国。母、中村紀子が1987年に創業した株式会社ポピンズに参画し、2018年代表取締役社長に就任。2020年ポピンズホールディングス代表取締役社長就任。
「働く女性の支援」というミッションのもと、全国322保育教育施設、ナニー(教育ベビーシッター)・介護サービス事業を展開。2020年12月日本初のSDGs-IPOとして東証一部上場。
経済同友会「日本の明日を考える研究会」副委員長、日本経済団体連合会会員。

山内雅喜

ヤマトホールディングス株式会社
取締役会長



1984年4月 ヤマト運輸株式会社入社、2005年4月 同社執行役員東京支社長、2005年11月 同社執行役員人事総務部長、2007年3月 ヤマトホールディングス株式会社執行役員、2008年4月 ヤマトロジスティクス株式会社代表取締役社長 兼 社長執行役員、2011年4月 ヤマト運輸株式会社代表取締役社長 兼 社長執行役員、2015年4月 ヤマトホールディングス株式会社代表取締役社長 兼 社長執行役員、2019年4月 同社取締役会長、現在に至る。2019年より、公益社団法人経済同友会 物流改革を通じた成長戦略PT委員長。

テーマ

医療データ

分科会

2-A

モデレーター

武藤真祐

医療法人社団鉄祐会
理事長

東大病院、三井記念病院にて循環器内科に従事後、宮内庁で待医を務める。

その後マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、2010年医療法人社団鉄祐会を設立。2015年シンガポールでTetsuyu Healthcare Holdings Pte, Ltd. を設立。

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床教授。日本医療政策機構理事。一般財団法人アジア・パシフィック・イニシアティブ理事。一般社団法人Medical Excellence JAPAN インバウンド委員会 委員長。2019年度第29回武見奨励賞受賞。

東京大学医学部卒業(MD)。東京大学大学院医学系研究科博士課程修了(Ph.D.)。INSEAD Executive MBA。Johns Hopkins MPH。

登壇者

白石徳生

株式会社ベネフィット・ワン
代表取締役社長

1989年に拓殖大学政経学部を卒業後、1996年パソナグループの社内ベンチャー第1号として株式会社ビジネス・コープ(現 株式会社ベネフィット・ワン)を設立、取締役に就任。

2000年同社代表取締役社長に就任。JASDAQ、東証二部を経て2018年に東証一部上場を果たす。

「サービスの流通創造」を経営ビジョンに、ユーザー課金型の定額制割引・予約サイト「ベネフィット・ステーション」を運営。また、福利厚生・健康・ポイントを中核としたBPO事業のワンストップソリューションを提供することで、昨今の人手不足を背景とした働き方改革、健康経営、生産性向上などの企業の経営課題を多角的に解決している。

檜崎浩一

SOMPOホールディングス株式会社
グループCDO執行役常務

1981年、三菱商事入社。

2000年より米SV等で5社のソフトウェアスタートアップを経営(SVに12年在住)。

2016年、SOMPOホールディングスのCDO就任。

2019年、Palantir Technologies Japan社CEO就任(SOMPO CDOとの兼務)。

米MBA / CPA、ITストラテジスト、プロジェクトマネージャ、第1級陸上無線技術士、電気通信主任技術者、DeepLearning G検定等々ICT関連の資格を多数保持。

テーマ

オフィス・働き方

分科会

2-B

モデレーター

米良はるか

READYFOR株式会社
代表取締役CEO

1987年10月生まれ。慶應義塾大学経済学部、同大学院メディアデザイン研究科(KMD)卒業。

2011年3月29日に日本初・国内最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」をスタート。
2014年に株式会社化し、代表取締役CEOに就任。World Economic Forumグローバルシェイパーズ
2011に選出、日本人史上最年少でダボス会議に参加。

「人生100年時代構想会議」「未来投資会議」等の民間議員に選出、現在は「デジタル改革関連法案ワーキンググループ」の民間構成員を務める。

登壇者

秋好陽介

ランサーズ株式会社
代表取締役社長CEO

大学時代、インターネット関連のベンチャービジネスを起こす。2005年にニフティ株式会社に入社。インターネットサービスの企画／開発を担当。仕事の受託者・発注者の立場を経験したことから、個人と法人のマッチングサービスを思い立ち、2008年4月に株式会社リート(現・ランサーズ株式会社)を創業。同年12月、日本初のクラウドソーシングサービス「Lancers(ランサーズ)」をリリース。その後、テクノロジーで個のエンパワーメントを実現する「オープン・タレント・プラットフォーム」の推進を掲げ、フリーランス・副業向けマッチングサービスや企業のスマート経営を推進する人材サービスを展開。2019年4月より経済同友会に所属。(一社)熱意ある里放送性ベンチャー連合 共同代表理事。

河野貴輝

株式会社ティーケーピー
代表取締役社長

1972年大分県生まれ。1996年慶應義塾大学商学部卒業後、伊藤忠商事株式会社為替証券部を経て、日本オンライン証券株式会社(現カブドットコム証券株式会社)、イーバンク銀行株式会社(現楽天銀行株式会社)設立に参画。最先端のITと金融の融合事業を経験し、イーバンク銀行では執行役員営業本部長等を歴任。2005年8月株式会社ティーケーピーを設立し、空間シェアリングビジネスの先駆けとして、独自のインフラネットワークを構築。2017年3月に東証マザーズ市場へ上場し、現在に至る。

森浩生

森ビル株式会社
取締役副社長執行役員

東京大学経済学部卒。1986年(株)日本興業銀行入行。1995年森ビル入社。2013年取締役副社長執行役員就任(現任)。2005年より上海環球金融中心投資代表取締役(現任)、上海環球金融中心有限公司董事長(現任)、2012年より森大廈(上海)有限公司董事長(現任)、2013年より(株)森ビルホスピタリティコーポレーション代表取締役社長(現任)等を務める。他に、東京ビルディング協会理事、ULIジャパン会長、一般社団法人日本ホテル協会副会長等を兼任している。

テーマ

AI・データ

分科会

2-C

モデレーター

鉢嶺登

株式会社デジタルホールディングス
代表取締役会長

1967年千葉県出身。1991年早稲田大学商学部卒。森ビル(株)勤務の後、1994年(株)オプト(現:(株)デジタルホールディングス)設立。2004年、JASDAQに上場。2013年、東証一部へ市場変更し、現職。eマーケティング支援にとどまらず、ベンチャー企業の投資育成にも努め、グループ全体で未来の新事業創造に挑戦している。また、デジタル産業革命の中で、「デジタルシフトカンパニー」に軸足をうつし、(株)デジタルシフトの代表にも就任。2020年7月には社名も「(株)デジタルホールディングス」へ変更、日本の企業、社会全体のデジタルシフトを牽引、支援している。

パネリスト

上野山勝也

株式会社PKSHA Technology
代表取締役

外資系大手コンサルティングファームの東京/ソウルオフィスにてBI業務に従事。その後、大手ネット企業の米国シリコンバレーオフィス立上げに参画し、ウェブプロダクトの大規模ログ解析業務に従事。松尾研究室にて博士(機械学習)取得後、2012年、PKSHA Technology創業。松尾研究室助教を経て、現在代表取締役。2020年、世界経済フォーラム(ダボス会議)の「ヤング・グローバル・リーダーズYGL 2020」の一人に選出。

小柴満信

JSR 株式会社
取締役会長

1955年東京生まれ。千葉大学工学部卒、同大学院修了。米国ウィスコンシン州立大学大学院材料科学科に留学後、1981年に日本合成ゴム(株)(現JSR(株))入社。東京研究所にて半導体材料の開発に従事。

1990年に米国シリコンバレーに赴任、JSR Micro Inc. にて半導体材料事業の米国市場での地位確立に尽力。2002年に帰国後、電子材料事業部長、ファイン事業担当役員を経て、2009年に代表取締役社長に就任。2019年に代表取締役会長、2020年6月より現職。

平野未来

株式会社シナモン
代表取締役社長 CEO

シリアル・アントレプレナー。東京大学大学院修了。レコメンデーションエンジン、複雑ネットワーク、クラスタリング等の研究に従事。2005年、2006年にはIPA未踏ソフトウェア創造事業に2度採択された。在学中にネイキッドテクノロジーを創業。IOS/ANDROID/ガラケーでアプリを開発できるミドルウェアを開発・運営。2011年に同社をミクシィに売却。ST.GALLEN SYMPOSIUM LEADERS OF TOMORROW、FORBES JAPAN「起業家ランキング2020」BEST10、ウーマン・オブ・ザ・イヤー2019 イノベティブ起業家賞、VEUVE CLICQUOT BUSINESS WOMAN AWARD 2019 NEW GENERATION AWARDなど、国内外の様々な賞を受賞。また、AWS SUMMIT 2019 基調講演、ミルケン・インスティテュートジャパン・シンポジウム、第45回日本・ASEAN経営者会議、ブルームバーグTHE YEAR AHEAD サミット2019などへ登壇。2020年より内閣官房IT戦略室本部員および内閣府税制調査会特別委員に就任。プライベートでは2児の母。

デジタル時代の規制のあり方と新たなビジネスモデル

登壇者

河野太郎

行政改革担当、国家公務員制度担当、
内閣府特命担当大臣
(沖縄及び北方対策 規制改革)



1963年1月10日生まれ。衆議院議員。神奈川県第15区。当選8回。1981年 慶応義塾高等学校卒業、1985年 米国ジョージタウン大学卒業。1986年 富士ゼロックス株式会社入社。1993年 日本端子株式会社入社。1996年 第41回衆議院総選挙で初当選。2002年 総務大臣政務官に就任。2004年 第9代自民党神奈川県連会長に就任。2005年 法務副大臣に就任。2008年 衆議院外務委員長就任。2015年 国家公安委員会委員長、行政改革担当、国家公務員制度担当、内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全 規制改革 防災)、2017年 外務大臣、2019年 防衛大臣、2020年 行政改革担当、国家公務員制度担当、内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策 規制改革)。

金丸恭文

経済同友会 幹事
日本の明日を考える研究会 顧問
政策懇談会 委員長
フューチャー株式会社
代表取締役会長兼社長 グループCEO



大阪生まれ鹿児島育ち。神戸大学工学部卒。

1989年にフューチャーシステムコンサルティング(株)(現・フューチャー(株))を設立、2016年に持株会社体制に移行し代表取締役会長兼社長グループCEOに就任。内閣官房 成長戦略会議、文部科学省 国立大学法人の戦略的経営実現に向けた検討会議 議長など政府や公益財団法人の要職を務めている。

フューチャーグループは「ITコンサルティング&サービス事業」と「ビジネスイノベーション事業」の2軸でテクノロジーをベースとしたビジネスを展開し、デジタルマーケティング、IT教育、ECなどを中心に様々な分野で新しいサービスを創造している。

間下直晃

経済同友会 副代表幹事
日本の明日を考える研究会 委員長
株式会社ブイキューブ
代表取締役社長 CEO



1977年生まれ、慶應義塾大学大学院修了。慶應義塾大学在学中の1998年に、Webソリューション事業を行なう有限会社ブイキューブインターネット(現:株式会社ブイキューブ)を設立。その後、ビジュアルコミュニケーション事業へ転換し、2008年よりWeb会議市場における国内シェアナンバーワンを獲得、その後も13年連続で首位を獲得している。

Evenな社会の実現をミッションに掲げ、大都市一極集中、少子高齢化社会、長時間労働、教育/医療格差など、ビジュアルコミュニケーションを通じて解決し、社会を担うすべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指す。

2013年12月に東京証券取引所マザーズ市場へ上場。2015年7月に東京証券取引所市場第一部へ市場変更。2015年に株式会社センシンロボティクス(旧:株式会社ブイキューブロボティクス)を設立し、ドローンなどのロボティクスを活用したソリューション展開も取り組む。経済同友会副代表幹事、日本の明日を考える研究会委員長。

